



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場会社名 ダイコク電機株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 6430 URL <http://www.daikoku.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栢森 秀行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 栢森 啓 (TEL) 052-581-7111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	24,225	△13.1	815	△62.4	905	△59.5	421	△71.4
27年3月期第2四半期	27,892	7.8	2,170	△12.7	2,235	△12.7	1,472	△4.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 415百万円(△72.4%) 27年3月期第2四半期 1,507百万円(△2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	28.53	—
27年3月期第2四半期	99.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	51,092	31,667	62.0
27年3月期	53,528	32,138	60.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 31,667百万円 27年3月期 32,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	60.00	70.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	40.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	△1.9	1,000	△29.9	1,000	△36.2	550	△37.1	37.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期2Q	14,783,900株	27年3月期	14,783,900株
28年3月期2Q	628株	27年3月期	628株
28年3月期2Q	14,783,272株	27年3月期2Q	14,783,283株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関しては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策等により企業収益や雇用情勢に改善傾向がみられましたが、中国経済の減速をはじめとした、海外景気の下振れ等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが携わるパチンコ業界におきましては、下半期に予定されているパチンコ遊技機及びパチスロ遊技機の自主規制の実施により、パチンコ業界全体への多大な影響が懸念される状況となっております。

このような市場環境のなか、情報システム事業におきましては、情報公開機器「BiGMO PREMIUM」にて、表示コンテンツの強化を行うことで付加価値の向上を図りました。

また、全国主要都市にて第1四半期に開催した展示会&セミナーの継続フォローを実施することで、CRユニット「VEGASIA」及び情報公開機器の販売を推進いたしました。

制御システム事業におきましては、業績の向上を目指し新製品の開発及び提案に取り組むとともに、遊技機の稼働貢献をテーマに体制強化を図りました。

また、自主規制に伴う仕様変更により、開発・販売スケジュールの見直しを実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高242億25百万円（前年同期比13.1%減）、営業利益8億15百万円（同62.4%減）、経常利益9億5百万円（同59.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億21百万円（同71.4%減）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

#### (情報システム事業)

当事業の第2四半期連結累計期間は、CRユニット「VEGASIA」にて、トータルコンピューティングシステムのメリットが高評価を得るなど、製品販売は堅調に推移しましたが、当事業の最高売上高を記録した前年同期には及びませんでした。また、費用面におきましては、次世代製品開発への積極投資による研究開発費が大幅に増加いたしました。

この結果、当事業の売上高は160億89百万円（前年同期比11.7%減）、セグメント利益は13億20百万円（同49.6%減）となりました。

#### (制御システム事業)

当事業の第2四半期連結累計期間は、パチスロ遊技機にて、第2四半期に販売を予定しておりました2機種のうち1機種が下半期へずれ込み、1機種が来期以降へずれ込む見込みとなりましたが、パチンコ関連部品の販売は好調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上高は81億44百万円（前年同期比15.8%減）、セグメント利益は3億50百万円（同5.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、当第3四半期以降において販売予定のたな卸資産の増加や、春日井事業所の物流拠点における設備の充実に伴う固定資産の増加がありましたが、未払金の決済や納税及び配当金等の支払による現金及び預金が大きく減少したことや、前連結会計年度の下半期に比べ当第2四半期累計会計期間の売上高が低調に推移したことによる売上債権の減少などにより、前連結会計年度末に比べ24億35百万円減少の510億92百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度の3月度に比べ当第2四半期の9月度における研究開発費に関する未払金の減少や、未払法人税等の減少及び長期借入金の返済などにより、前連結会計年度末に比べ19億64百万円減少の194億24百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上額より配当金の支払が上回ったことにより、前連結会計年度末に比べ4億71百万円減少の316億67百万円となり、自己資本比率は62.0%（前連結会計年度末比2.0ポイント上昇）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、平成27年5月11日発表の業績予想を変更しております。詳細につきましては、平成27年10月26日に発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（平成27年6月26日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,115,149	7,833,261
受取手形及び売掛金	12,146,855	9,509,426
商品及び製品	7,342,272	8,401,069
仕掛品	84,500	110,173
原材料及び貯蔵品	2,412,949	5,618,252
繰延税金資産	30,998	5,371
その他	811,194	1,761,614
貸倒引当金	△8,188	△15,034
流動資産合計	35,935,731	33,224,134
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,804,376	3,687,567
土地	4,397,053	4,397,053
その他(純額)	1,828,962	2,203,738
有形固定資産合計	10,030,392	10,288,359
無形固定資産		
ソフトウェア	2,126,917	2,231,142
その他	33,312	32,703
無形固定資産合計	2,160,230	2,263,845
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,596,713	2,294,598
投資不動産(純額)	961,691	953,671
その他	2,274,928	2,477,936
貸倒引当金	△431,667	△410,421
投資その他の資産合計	5,401,665	5,315,784
固定資産合計	17,592,289	17,867,989
資産合計	53,528,020	51,092,124

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,390,364	14,296,406
1年内返済予定の長期借入金	400,266	200,333
未払法人税等	549,263	67,830
繰延税金負債	—	86,525
役員賞与引当金	114,693	42,040
工事損失引当金	223,860	67,736
株主優待引当金	—	46,373
その他	4,795,353	3,706,518
流動負債合計	20,473,801	18,513,763
固定負債		
役員退職慰労引当金	400,103	414,403
退職給付に係る負債	405,109	385,405
その他	110,487	111,338
固定負債合計	915,700	911,147
負債合計	21,389,501	19,424,911
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	674,000	674,000
資本剰余金	680,008	680,008
利益剰余金	30,918,892	30,453,619
自己株式	△1,237	△1,237
株主資本合計	32,271,663	31,806,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,719	14,734
退職給付に係る調整累計額	△160,863	△153,912
その他の包括利益累計額合計	△133,144	△139,177
純資産合計	32,138,518	31,667,213
負債純資産合計	53,528,020	51,092,124



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	27,892,912	24,225,136
売上原価	19,353,465	16,267,882
売上総利益	8,539,447	7,957,253
延払販売未実現利益戻入	11,691	9,057
差引売上総利益	8,551,139	7,966,311
販売費及び一般管理費	6,380,645	7,150,397
営業利益	2,170,493	815,914
営業外収益		
受取利息	4,721	11,000
受取配当金	6,079	8,588
不動産賃貸料	35,063	38,466
その他	56,409	58,521
営業外収益合計	102,273	116,576
営業外費用		
支払利息	3,405	1,651
不動産賃貸費用	25,656	24,913
その他	8,512	372
営業外費用合計	37,575	26,937
経常利益	2,235,192	905,553
特別利益		
固定資産売却益	—	1,274
特別利益合計	—	1,274
特別損失		
固定資産除却損	2,129	5,613
減損損失	—	9,982
投資有価証券評価損	—	10,000
特別損失合計	2,129	25,596
税金等調整前四半期純利益	2,233,062	881,231
法人税、住民税及び事業税	414,843	46,207
法人税等調整額	345,646	413,300
法人税等合計	760,490	459,507
四半期純利益	1,472,572	421,723
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,472,572	421,723

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,472,572	421,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,256	△12,984
退職給付に係る調整額	22,858	6,951
その他の包括利益合計	35,114	△6,032
四半期包括利益	1,507,686	415,690
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,507,686	415,690

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,217,290	9,675,622	27,892,912	—	27,892,912
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,217,290	9,675,622	27,892,912	—	27,892,912
セグメント利益	2,618,015	369,691	2,987,707	△817,213	2,170,493

(注) 1 セグメント利益の調整額△817,213千円には、セグメント間取引消去206千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△817,419千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,089,871	8,135,265	24,225,136	—	24,225,136
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,910	8,910	△8,910	—
計	16,089,871	8,144,175	24,234,046	△8,910	24,225,136
セグメント利益	1,320,301	350,260	1,670,561	△854,647	815,914

(注) 1 セグメント利益の調整額△854,647千円には、セグメント間取引消去268千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△854,915千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。